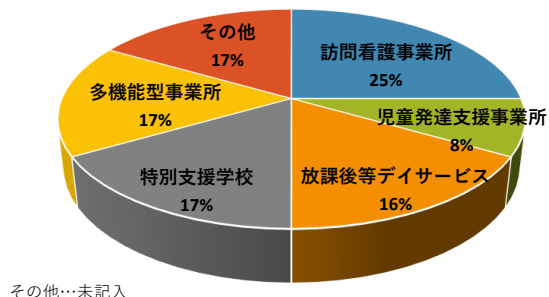


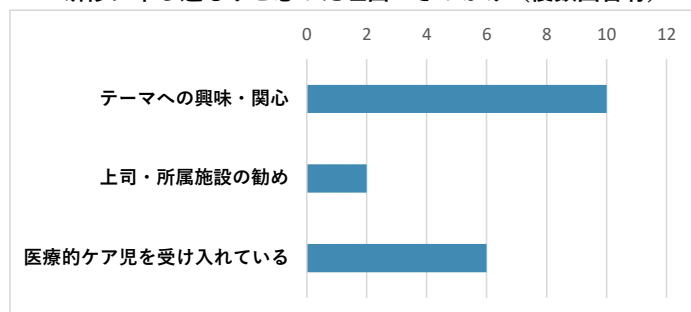
# 令和4年度青森県在宅医療的ケア児支援フォローアップ研修 アンケート結果

- 【開催日時】 令和4年11月27日（日） 10：00～15：00
- 【会場】 青森県観光物産館 アスパム 4階 十和田
- 【参加者】 12名
- 【回答者】 12名（回収率100%）

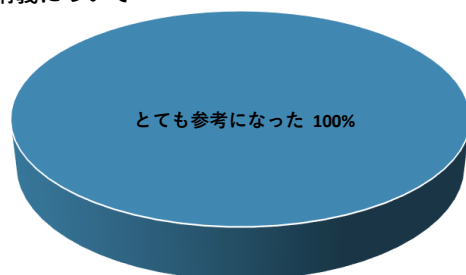
## I 所属



## II 研修に申し込もうと思った理由・きっかけ（複数回答有）



## III 講義について



### ▼理由

- ・ 医ケアを実施していて、子どもの発達段階をみながら体を育てていたが、その大切さを改めて理論的に聴き、これから自信を持って実践できると思いました。
- ・ 医ケア児に対しての看護師の在り方を再確認することができた。
- ・ 栄養の話等、すごく参考になりました。
- ・ 参加者の自己紹介や現状、悩みを聞いて良かったです。
- ・ 今現在、悩んでいたことの答えの選択が増えた。
- ・ フィジカルアセスメントが参考になった。同職間のネットワークが大事と再認識した。
- ・ 看護師として、フィジカルをしっかりみなければいけないと実感し、自分のやるべきことが明確になりました。
- ・ 栄養のことや支援の具体的な話を聞くことができ、とても参考になりました。
- ・ 今現場で課題と思っていることを聞きました。
- ・ 連携という視点だけでなく、看護師としての子どもの捉え方も学ぶことができました。

## IV グループワークについて ※当日は参加者の自己紹介、質疑応答の時間とした

- ・ たくさんの方々の悩みや事例がきけて、自分だけじゃないのだなと感じた。
- ・ グループワークで直接情報交換したかった。

## V 医療的ケア児に関わる上での悩みや課題に思っている事をお聞かせ下さい。

- ・ ショートステイやデイ等不慣れな環境でのストレスが強い場合、どのようにストレス緩和や慣れを整えると良いか
- ・ 同職種連携が必要ですが、どのように動くことができるのか悩んでいます。  
現在は窓口になる管理職等が伝えるため、伝言ゲームのようになっています。
- ・ 主治医、訪看、学校、他事業所で方向性がく違っていて、家族がその話の輪に入れてもらえていないことがあり、児童中心の話し合いができていない場合は、どこからアプローチをかけていけば良いのか。
- ・ 医ケアが中心となってしまう、発達へのアプローチが不足していると感じる。  
少しの時間でも、様々な面からのアプローチができるよう、講義を参考にしていきたい。
- ・ 行政での福祉課と町保健の連携。
- ・ 看護師として体、病気の支援はなんとかできるが、発達支援、親の支援に力不足を感じていた。
- ・ ネットワークが希薄。一学校Nsが一人なので、他校Nsと情報交換したい。

- ・看護師（病院・通所・訪看）の同職連携。セラピスト不足（通院先と連絡を気軽にとれるとよい）。
- ・看護師同士で意見交換や情報共有できる場がもっとあればいいと思います。  
色々困った時に相談できる所が欲しいです。
- ・横のつながり 看－看連携をもっと密にできたらよい。

## VI ご意見・ご感想

- ・最新情報や事例をふまえながらの説明で、大変わかりやすかったです。  
病態生理など医学的知識を持ちながら、予測から予防し、生活も含めて考えられることが、看護の強みであり、心身を整える役割を改めて考えさせられました。ありがとうございます。
- ・このような研修会を、また開催していただきたいと思います
- ・放デイのNsは1人で、先月から1人パートさんが入ったが、児童もデイも障害も未経験の方のため、あまり意見交換ができなくて悩んでいたが、医ケア児のNsの在り方や、今後やるべきことが明確になった。もっと、同職種をつなぐりを密にとれたらいいなと思った。
- ・より参考になる講義だった。経管栄養からの離乳食等ははじめて聞く内容も多く、興味深かった。  
現在訪問している医ケア児にも活かせることが多かったため、学びをスタッフで共有していきたいと思った。
- ・行政と事業所の交流会があればいいのかな。顔の見える関係をつくれればよい。  
ケアする側も孤独にならず助けあっていければ、後輩も育つのでは。
- ・とくに家族支援のところが気になり参加した。  
今後も家族に関わっていく上で、何かヒントをつかめたようなかんじがあり、また参加したいと思った。
- ・参加者が少なくて残念でした。お疲れ様でした。
- ・とても勉強になりました。どうもありがとうございました。
- ・研修に参加でき良かったです。ありがとうございました。
- ・医療的ケア児に関する基本的な部分から学ぶことができ、看護師としての経験も浅い私にとってはとても重要で学ぶことばかりでした。また、受講者の方と実際に顔を合わせる研修に参加するのが始めてで、他にもこんなに同志がいるんだ！と感動し、とても心強く思います。同職、多職種（福祉や行政など）の連携の重要性を改めて確認することができました。皆さんの自己紹介を聞いて、悩んでいるのは私たちだけじゃないんだと感じました。参加して良かったです。

